

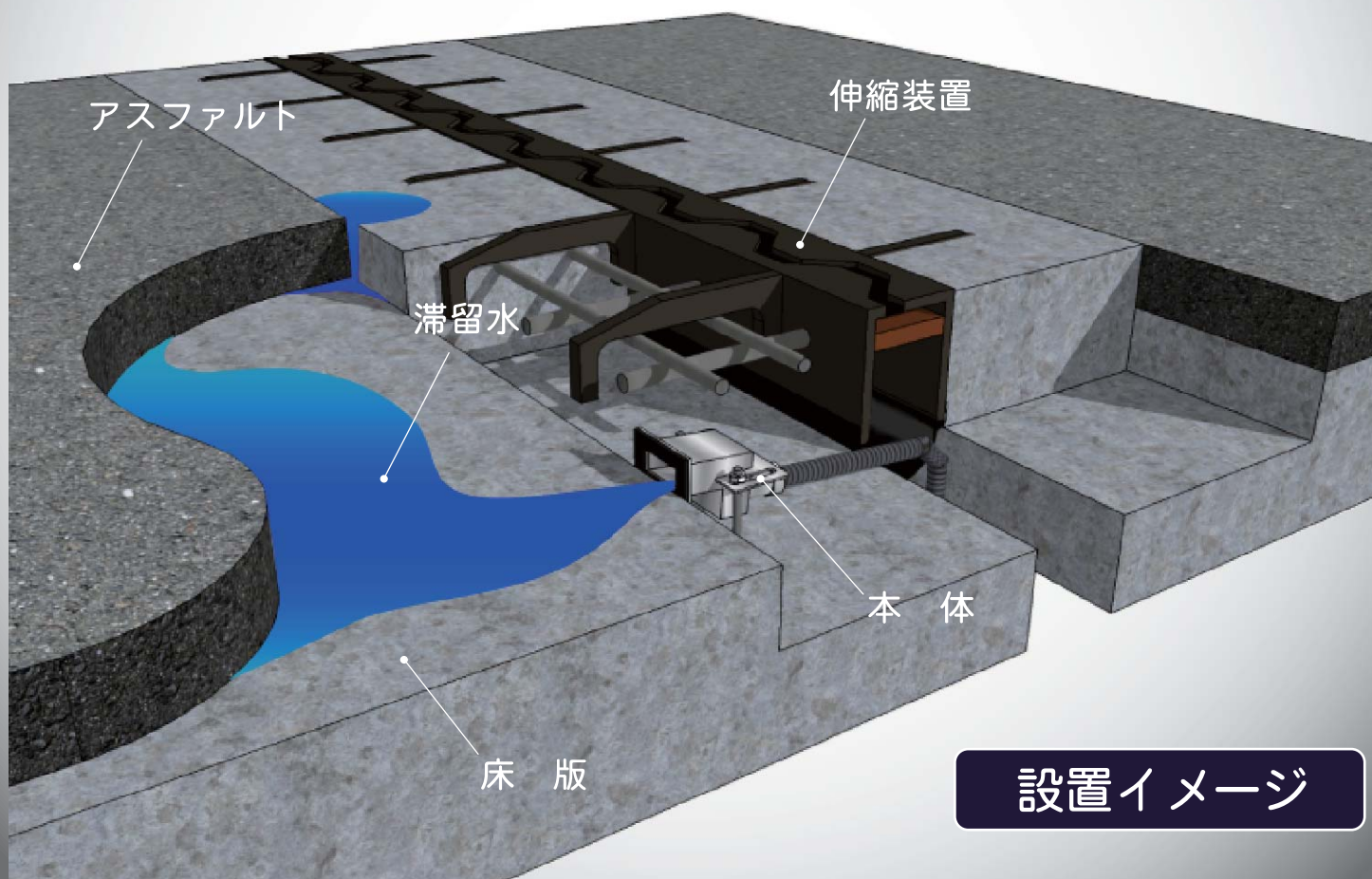


橋梁用埋設型排水柵

橋梁の排水箇所部で延命化に貢献!!

橋梁の舗装下面と床版上面間に滞留する雨水を効率的に排水する為の水抜き用排水柵です。特に伸縮装置付近などの誘導鉄板と床版コンクリートが複雑な形状となる部分の排水に効力を発揮します。

排水柵本体は集水面を大きく確保した SUS304 製とし、排水管部分は冬期凍結による破損防止のため 2 重管構造を採用しています。



設置イメージ

本製品は、遊間を利用して排水するため、伸縮装置取り換え工事と同時施工が可能です。設置はとても簡単なので、本体工事を遅延させることなく最大限の排水効果を発揮します。

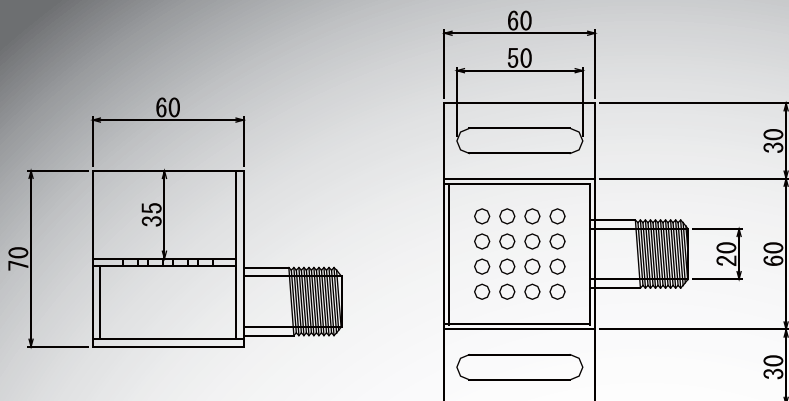
- 床版の鉄筋探査が不要
- 床版のコアドリル削孔が不要
- 施工が早い
- 埋設型ジョイントにも使用可能
- 桁高の制約を受けず設置可能
- 既設橋が PC 桁であっても設置可能

※ 従来型の水抜きパイプの設置フロー（参考）

- ・ コンクリート床版の鉄筋探査
- ・ 鉄筋を避けてコアドリル削孔（床版貫通）
- ・ 水抜きパイプの設置
- ・ 樹脂による空隙部の充填

タイプ別製品図

D3 パイプ

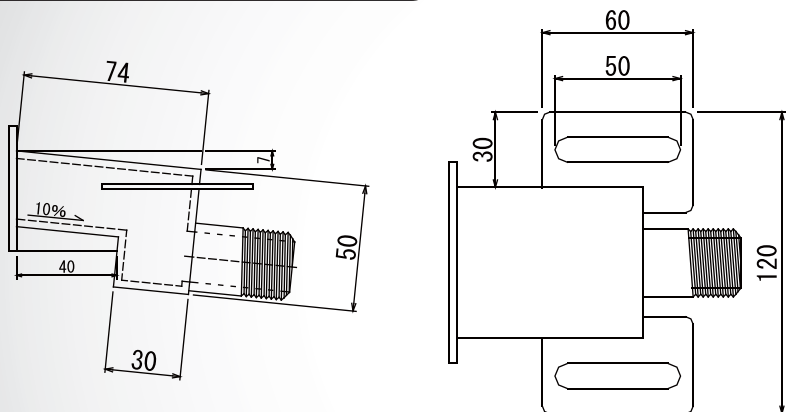


上面・側面 集水タイプ



オールステンレス製

ジョイントドレーン



側面 集水タイプ



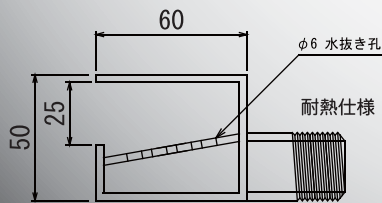
オールステンレス製

※「D3 パイプ」と「ジョイントドレーン」は適宜使い分けをお願い致します。道路基面高さまでコンクリートが立ち上がる場合は「ジョイントドレーン」を、それ以外の場合は「D3 パイプ」を使用ください。また、埋設ジョイントの場合は「D3 パイプ」の埋設ジョイント用をご使用ください。

D3 パイプ

埋設ジョイント用

高温のバインダーを使用する埋設ジョイントの現場に対応した「耐熱仕様」も用意しています。



なぜ排水柵が必要なの？

橋梁のアスファルト舗装に浸透した雨水は、アスファルトの剥離、床版防水の早期劣化や伸縮装置の破損などの要因となってしまいます。また、橋梁端部（伸縮装置部）においては特に雨水の滞留が多く、冬季の凍結融解などの悪影響を受けやすいため、滞留水をすみやかに除去するために排水柵が必要です。



- 本社 〒060-0009 札幌市中央区北9条西24丁目3-12 中大ビル
開発部 TEL 011-624-0455 FAX 011-611-8478
営業部 TEL 011-641-8201 FAX 011-611-8478
- 函館支店 〒040-0001 函館市五稜郭町31番8号ログロー五稜郭ビル2F
TEL 0138-30-6090 FAX 0138-30-6093
- 旭川支店 〒078-8232 旭川市豊岡2条3丁目1-6
TEL 0166-33-4112 FAX 0166-33-0629
- 稚内支店 〒097-0001 稚内市末広5丁目5-1 国境ビル2F
TEL 0162-34-8600 FAX 0162-34-8610
- 仙台支店 〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町3-10 グランシャリオビル3F
TEL 022-713-6101 FAX 022-713-6102
- 東京出張所 〒108-0023 東京都港区南青山2丁目15-5 FARO青山1F
TEL 03-5476-9565 FAX 03-5476-9555

中大実業



中大実業株式会社

www.chudai.co.jp

※ 性能向上のため、掲載されている製品の仕様等を予告なく変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

CHUDAI JITSUGYOU CO.LTD

20181016

chudaijitsugyou.co.ltd